

屋久島移住体験ツアー アンケート集計表 (2008年1月12日～14日実施)

回答者名	集計	(小計)
1. 最初にあなたについてお尋ねします。		
(1) 年代		
20代以下	0	
30代	7	
40代	4	
50代	3	
60代以上	7	21
(2) 性別		
男性	9	
女性	12	21
2. 屋久島移住体験ツアーをどのようにお知りになりました 移住セミナー参加済の7名は未回答		
朝日マリオン	0	
東京新聞	0	
他メディア	4	
緑の風サイト	5	
パインサイト	2	
他サイト	0	
知人に聞いて	2	
パインの社員に聞いて	0	
パンフレットを見て	0	
その他	1	14
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 雑誌「田舎暮らしの本」 ・ 海旅専門誌「島へ。」 ・ 屋久島リアルウェブサイト 	
3. 本ツアーへの参加の目的は。 移住セミナー参加済7名は未回答		
屋久島のことを知りたい	8	
長期滞在を検討している	3	
定住を検討している	2	
その他	1	14
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供の留学体験、自分自身の移住 	
4. 長期滞在や定住とお答えになった方、どのような住まい 移住セミナー参加済7名は未回答		
賃貸アパート	3	
貸し家	5	
土地を買って家を建てる	0	
中古住宅を買う	0	
その他	1	9
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 検討中 	
5. 定住や長期滞在した場合、地元との付き合いに不安に 移住セミナー参加済7名は未回答		
心配している	2	
心配していない	5	
どちらともいえない	3	
その他	0	10
6. 屋久島に来られたのは何回目ですか。		
	平均2.5回	

7. 参加して面白かったことや役立ったものをお選びください。

12日)

総合自然公園	7	
島のインフラ説明	5	
物件見学	6	
その他	3	21

・ガイドによる植物・動物ほか島の話
 ・植物の種類豊富さ自然の豊かさは想像以上のものがあり実体験は貴重であった
 ・屋久杉見物

13日)

ボンカン・タンカン狩	11	
千尋滝ほか島内観光	9	
イソモン採	7	
郷土料理体験	11	
地元交流会	14	
その他	3	55

・昼食の二又川のリラクゼーション(2名)
 ・交流会で移住者の話を伺えたことが大変参考になった、短い時間でしたが有意義なひとときでした

14日)

リラクゼーション	7	
カヌー体験	4	
追加物件見学	0	
その他	0	11

・リラクゼーションについて:何事も何事も固定観念を持っていては自分をしばるだけと改めて認識させられた

8. 土地・住宅などの物件で、気に入ったものや興味を引いたものがありましたら具体的にお書きください。

- ・モッコム岳と海の見える地区(原、尾之間、小島、平内ぐらいまでか?)の物件
- ・現時点においては土地住宅に興味はない
- ・春田分譲地
- ・高平の中古一戸建住宅
- ・土地付一戸建

希望にピッタリの物件が無かった場合は、どのような物件を考えているかお書きください。

- ・インフラ整備が出来ている地区(森林・原野を除く)
- ・先ず賃貸アパートでスタート(例えば一年更新とか)する
- ・無理のない形での賃貸やアパート
- ・家賃4万円以内の賃貸アパート希望
- ・貸し家(1~2万円で)
- ・貸し家希望

9. 移住(長期滞在)の候補地として屋久島が優れている点は何でしょうか。

世界遺産に登録されて有名	1	
自然環境が素晴らしい	14	
趣味を楽しめる	3	
子供の教育に良い	2	
友達がすぐできる	1	
地元住民が親切	1	
仕事に便利	0	
生活しやすい	0	
自給自足できる	2	
のんびり静か	11	
その他	0	35

10. ツアーを体験して、屋久島へ移住する際一番重要と思ったことをお書きください。

- ・ 地元とのコミュニケーション、自身の仕事、何をやるか(特にアクティブシニアのうちは)
- ・ 人と人とのつながり(移住した時に相談にのってくれる人がいるか?できるか?)
- ・ 生活をしていくための収入を得ること、得る方法をなんとかすること
- ・ 屋久島へ移住する目的をはっきりさせること(なぜ屋久島なのか)、これがはっきりしていれば習得しておくべき技術を含め移住するまでにしておくべき事項が必然的に明らかになる
- ・ 医療関係、老人の対応
- ・ 一日も早く「島民」になる、地域のしきたり・行事に積極的に参加する
- ・ 地元民とのつきあい
- ・ 縁や住まい(近所で買い物ができる)など
- ・ 自分自身のビジョン
- ・ 海・山・温泉はそろっているが自然環境はどうかです
- ・ 仕事
- ・ 収入源をどうするか
- ・ 仕事があるかどうか?
- ・ いきなり移住・・・というのではなく色々体験をした上で・・・と思いましたが
- ・ 若い人の働く場所、受入れ体制、その意味でNPOができたのはよいことと思った
- ・ 思いきり、勢い
- ・ 少しずつ自然環境や地元の人と仲良くなること

11. 本ツアーへの感想をお書きください。

- ・ もう少し物件の紹介があっても良かったのではないが、中古住宅の建物内部が見学出来ればなお良いのでは、一般の観光では体験できないことが少しでも出来たことは良かった、既移住者が具体的にどんな生活をしているか訪問してみるのも良いのではないが、1日だけでもホームステイして様々なお話を聞いてみたい
- ・ 屋久島へは四回目ですが以前とは違った新しい発見もたくさんあり宮司さんの(自然の解説)は心に残るものでした、自分達と同じ様な思いの人がたくさんいて楽しい二日を過ごさせていただき感謝しています
- ・ 地元交流では良い点も悪い点も聞くことに意義があるので交流会では地元の方と交互に座るのが良かったと思います、希望者だけで固まるのはもったいないです
- ・ 実際に移住した人の住居をいくつか訪問し話を聞くイベントをメインにした方がよい、過去にこのようなツアーに参加したことがあるが大変参考になった、参加者の人数にもよるが例えば移住した人の店で昼食や夕食をいただくのも一つの方法である、イソモン探を除く13日のイベントについては今後も続けたほうがよい、また物件見学はオプションにした方がよい
- ・ 今までより良く理解できた、今後の方針を決める参考になった
- ・ 2泊3日のツアーは今まで通りで良いと思う、オプションでプラス1日ないし2日各自で設定して満足納得させる方向も一考かと思う(プランを各自で先に出させるとか)、移住者と元々の定住者のいずれにも片寄らない気持ち心構えが大切だと思う、一年契約の仕事があればよい、“いきなり移住”よりは賃貸アパートも選択肢の一つとして加えたい、人・観光・自然・・・のバランスが崩れたらおしまい、持続的な強いリーダーシップが必須と思いました、一度失った自然の回帰は絶望、それを守り抜く事はもっと大変、屋久島がそうならない事を祈る、残念なことが一つあります千尋の滝からの帰路山林にゴミが散乱していたおそらく観光客の仕業でしょう
- ・ あちこちでとてもよくしていただき不安はほとんど減りました、心から感謝しています
- ・ 飛行機チケットを教えて頂いたり物件を見せて頂いたりいろいろと親切にして頂きありがとうございましたもし希望に合うアパートがあったらまたお知らせ下さい
- ・ ボヤーとした計画がすっきりとして整理できどうすべきかを判断できましたありがとうございました
- ・ 緑の深さに心癒されました、安い会費で本当にお世話になりありがとうございました、地元交流で一度に多くの人に意見を聞けたのはとても良かったです、何の不安なくまた屋久島に主人と遊びに来ます
- ・ 二日間の参加でしたが他の参加者の話も聞いて参考になりました
- ・ 参加にあたって色々相談にのっていただいていたありがとうございました
- ・ 個人の予定で出迎えをしてもらえてよかった、スケジュールも時間に余裕があり屋久島ののんびりで静かな事が実
- ・ 途中参加の上お忙しい中空港までお迎えに来て頂きありがとうございました
- ・ 土地の人や移住者などの話を聞かせていただき大変参考になりました
- ・ すごくよかったです今まで行ったことのないないステキな所をたくさん知ることができたのでうれしかったです、交流
- ・ 初めての屋久島で1人でツアーに参加し不安のありましたが、ツアー参加者の方や地元の方とお話する事ができ

12. 屋久島の移住情報を、いつもどのような方法で入手されていますか。

新聞	0
雑誌	3
ホームページ	7
ブログ	2
メルマガ	0
セミナー等イベント	1
知人などから	0
その他	2

- ・ 緑の風サイト(4名)
- ・ バインサイト及びそのリンク(2名)
- ・ 屋久島リアルウェーブ・サイト
- ・ 屋久島観光協会サイト
- ・ ここは屋久島ブログ
- ・ 移住関連各種ネット
- ・ 「屋久島」で検索して
- ・ 雑誌「田舎暮らしの本」(3名)
- ・ 雑誌「ノジュール」
- ・ 特になし

15

13. NPO緑の風(特定非営利活動法人屋久島移住ネットワーク・緑の風)についてお尋ねします。

活動に参加したい	5
入会したい	1
どちらともいえない	11

17

14. NPO緑の風へのご意見・ご要望等がありましたらお書きください。

- ・ 例えば、定期的なクリーニング活動を通して地元との交流を図れば親しみが増し回を重ねるごとに打解け移住への弾みになるのではないか、例えば、四季を通して様々な職業を通して地元との交流を図る
- ・ 多くのパターンのセミナーを企画し知らせて下さい
- ・ 情報が多くなってきたので今後もっと知りたい
- ・ 次回からスタッフの一員として?
- ・ 今後ともどうぞ宜しくお願い致します
- ・ まだよくわからないでいます
- ・ よくやっていると思います感心します
- ・ 毎年毎シーズンやってほしいです